

Google とプライバシー

2024 年 9 月 9 日

Agenda

- 01 はじめに
 - 02 プライバシーに関する Google の取り組みについて
 - 03 広告に関するプライバシー
- Q&A

プライバシーに関する Google の取り組みについて

Google サービスの安全性は、次の基本理念に基づいています

1. ユーザーの情報の安全性を守る
2. ユーザーが自分のプライバシーを簡単に管理できるようにする
3. 責任を持ってユーザーの情報を扱う

Google は、年齢を問わずすべてのユーザーを平等に保護し、未成年者には特別な保護を適用します

ユーザーの情報の安全性を守る



すべての Google サービスに保護機能がビルトインされています

Google のサービスは、世界最高水準のセキュリティ インフラストラクチャによって常に保護されています。こうしたセキュリティ技術によってオンライン上の脅威を検出し防御することで、ユーザーの個人情報を保護し安心してご利用いただけるサービスを提供しています。

責任を持ってユーザーの情報を扱う

ユーザーの個人情報を
販売しません。

広告のパーソナライズ
のためにセンシティブな情
報を利用しません。

ユーザーに代わって
ユーザーのプライバ
シーを保護します。

広告のおかげで、Google はプロダクトを無料で提供することができ、提携しているウェブサイトやアプリがコンテンツに資金を提供するのに役立っていますが、ユーザーの個人情報を販売することはありません。Google は、広告表示プロセスのすべての段階で、ユーザーのデータを非公開にしています。

データは広告のパーソナライズに役立つため、ユーザーにとってより有益な広告を提供することができますが、電子メールや文書の内容、健康状態、人種、宗教、性的指向などの機密情報を使用して広告をパーソナライズすることはありません。

Google のプラットフォーム上でユーザーの広告エクスペリエンスが安全であることを保証するために常に尽力しています。ユーザーのデータは、個人情報に対する妨害行為を含め、さまざまなセキュリティ上の脅威を自動的にブロックする、業界をリードするセキュリティ技術によって保護されています。

ユーザーが自分のプライバシーを
簡単に管理できるようにする

プライバシーポリシーの設計に影響を与えた要因について

操作のしやすさ

Google では、ユーザーが探しているものを見つけやすくするために、明確な見出し、わかりやすい操作、オーバーレイなどを用いて、プライバシーポリシーの再設計と再編成を行いました。

明確さ

プライバシーポリシーに、より明確な文言と詳細な説明を加えるとともに説明用の動画や図表を追加し、文字による説明に加えて、よりわかりやすい視覚的なイラストをユーザーに表示できるようにしました。

透明性と管理

Google は、ユーザーが設定を変更するため関連するコントロールに直接移動できるリンクを提供することで、プライバシーポリシーを読めば簡単に設定を変更できるようにしました。

ユーザーが自分のプライバシーを簡単に管理できるようにする

透明性とコントロールを ワンストップで行なえます

プライバシーポリシー

Google アカウント

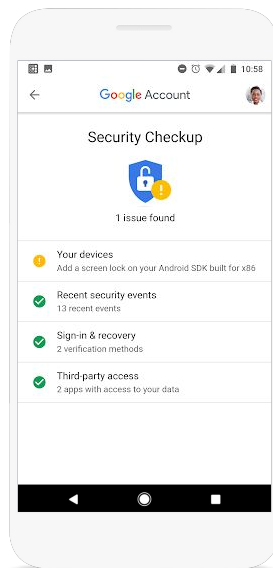
マイ アクティビティ

データのダウンロード (Google Takeout)

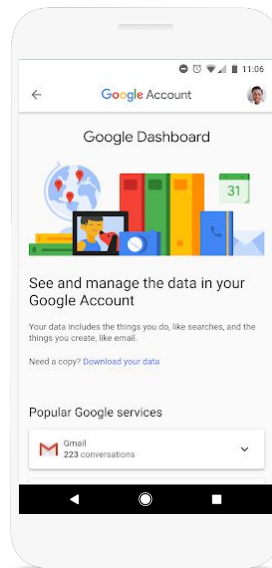
プライバシー診断、セキュリティ診断

マイアド センター

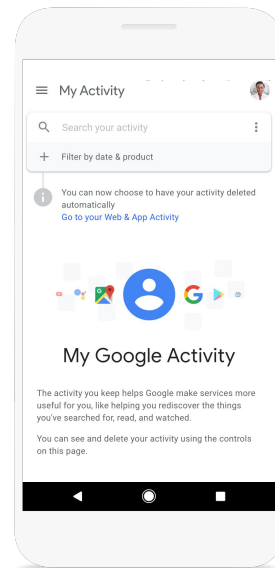
など、他にもたくさん！



Security Checkup



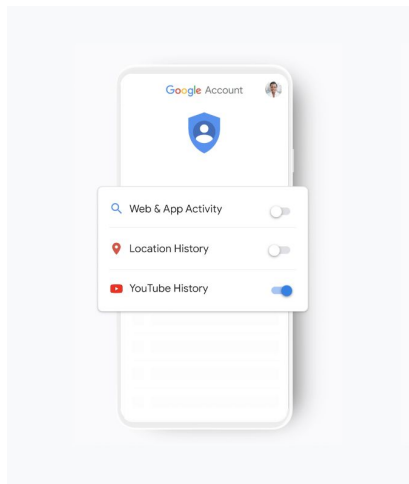
Google Dashboard



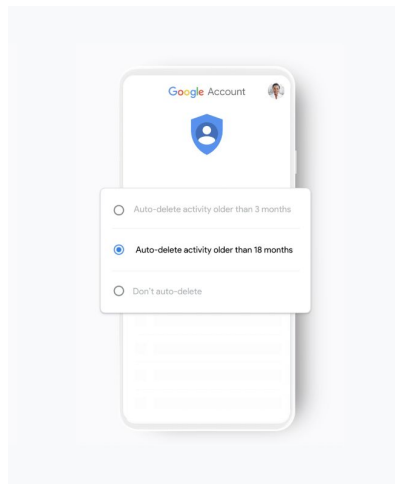
My Activity

ユーザーが自分のプライバシーを簡単に管理できるようにする

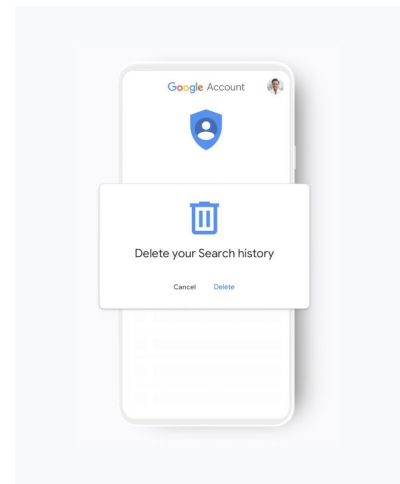
Google アカウントに保存される データを管理する



アクティビティ管理
保存されるデータを管理する



自動削除
データを自動的に削除するよ
うに設定する



マイ アクティビティ
アカウントからいつでもデー
タを削除できる

パーソナライズド広告を表示するかどうかを管理する

カスタマイズされた広告の設定

検索 YouTube ウェブ

 ログインしてマイ アド センターを使用することで、ログインしているすべてのブラウザやデバイスで Google に表示される広告をカスタマイズできます。

 このブラウザまたはデバイスでは、これらの設定が適用されます。
☐ ログインすると、お使いのすべてのブラウザとデバイスでのパーソナライズド広告の設定を管理できます

Google に表示されるパーソナライズド広告 ☒

Google 検索と Google マップの使用時に、より関連性の高い広告が表示されます

☒ パーソナライズド広告の仕組みを確認

Google では、広告業界のプライバシー基準を遵守しています。 [広告が表示される理由](#)

カスタマイズされた広告の設定

検索 YouTube ウェブ

 ログインしてマイ アド センターを使用することで、ログインしているすべてのブラウザやデバイスで Google に表示される広告をカスタマイズできます。

 このブラウザまたはデバイスでは、これらの設定が適用されます。
☐ ログインすると、お使いのすべてのブラウザとデバイスでのパーソナライズド広告の設定を管理できます

YouTube でのカスタマイズされた広告 ☒

YouTube でより関連性の高い広告が表示されます

☒ パーソナライズド広告の仕組みを確認

Google では、広告業界のプライバシー基準を遵守しています。 [広告が表示される理由](#)

ユーザーは、Chrome のシークレット モードのような プライベートモードでウェブを閲覧できます



シークレット モードです

あなたのアクティビティはこのデバイスを使用する他のユーザーに表示されないため、プライバシーを守りながらブラウジングできます。アクセスしたウェブサイトと、そのウェブサイトが使用するサービス（Google を含む）のデータ収集方法は変更されません。ダウンロードしたファイル、ブックマーク、リーディングリストは保存されます。[詳細](#)

Chrome に以下の情報は保存されません。

- 閲覧履歴
- Cookie とサイトデータ
- フォームに入力した情報

ただし、次の相手にあなたのアクティビティが知られる可能性があります。

- 訪問先のウェブサイト
- 雇用主または学校
- ご利用のインターネット サービス プロバイダ

サードパーティの Cookie をブロックする

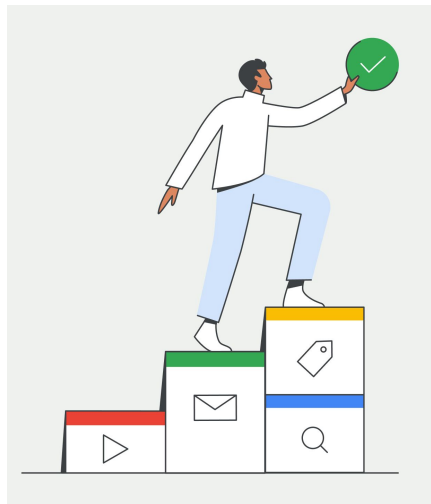
オンにすると、サイトは Cookie を使用してあなたをウェブ上でトラッキングできなくなります。一部サイトの機能が使用できなくなる可能性もあります。



広告のプライバシーを管理する

マイアド センターとは？

マイアド センターは、パーソナライズされたコンテンツサービスのように広告を捉えつつ、広告に対するユーザーの信頼を高めたり、ユーザーが広告エクスペリエンスを管理できるようにすることを目的とした、Google 全体の戦略的プログラムです。



きめ細かく、柔軟なコントロールとデータ利用の可視性を提供します。ユーザーは、広告に使用される情報を選択することで、表示される広告を調整することができます。ユーザーは初めて、広告に関して何が欲しいか、何が欲しくないかを伝えることができるようになるのです。

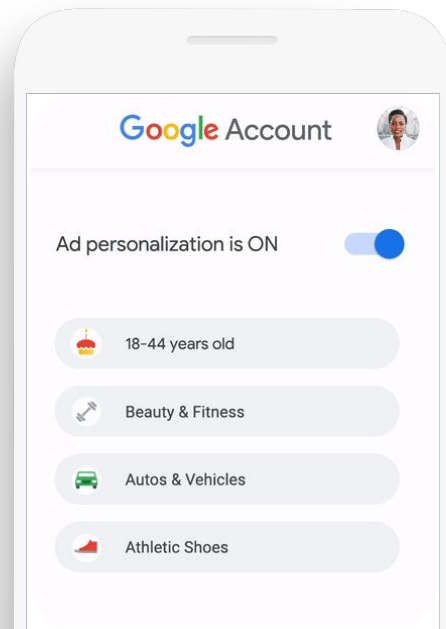
Google は、マイアド センター を通じて、**広告主の繁栄を支援すると同時に、ユーザーの広告エクスペリエンスを向上させる** 初のユーザー向け広告サービスを作りたいと考えています。

パーソナライズド広告をいつでも無効にできる

広告の設定では、広告をパーソナライズするために Google が使用するデータを簡単に管理できます。これには、ユーザーが Google アカウントに追加した情報、アクティビティから推測されるユーザーの興味、広告を表示するために Google と提携している広告主とのやり取りなどが含まれます。

ユーザーのアクティビティは、表示される広告に影響を与えますが、常にコントロールできるのはユーザー自身です。たとえば、ユーザーが最近のサッカーの試合のハイライトを YouTube で見たり、Google 検索で「近くのサッカー場」を調べたりすることで、Google はユーザーがサッカーファンであると判断することがあります。また、ユーザーがパートナーである広告主のサイトを閲覧したことがある場合、その閲覧履歴に基づいて広告を表示することがあります。

広告のパーソナライズがオンになっている場合、年齢や性別、推測される興味、広告主との過去のやり取りなど、任意の情報を選択しその情報が使用されている理由について詳しく調べたり、それをオフにしたり、パーソナライズド広告を完全に無効にすることができます。その後も広告は表示されますが、ユーザーとの関連性は低くなります。



子どもや 未成年者を保護する

Google の各種サービスで提供される広告エクスペリエンスは、すべてのユーザーにとって便利かつ有用で、何よりも安全であることが重要です。だからこそ Google は、Google サービスに表示される広告のコンテンツが子どもや 13 歳以上の未成年者に悪影響を与えないように保護する対策を取っています。



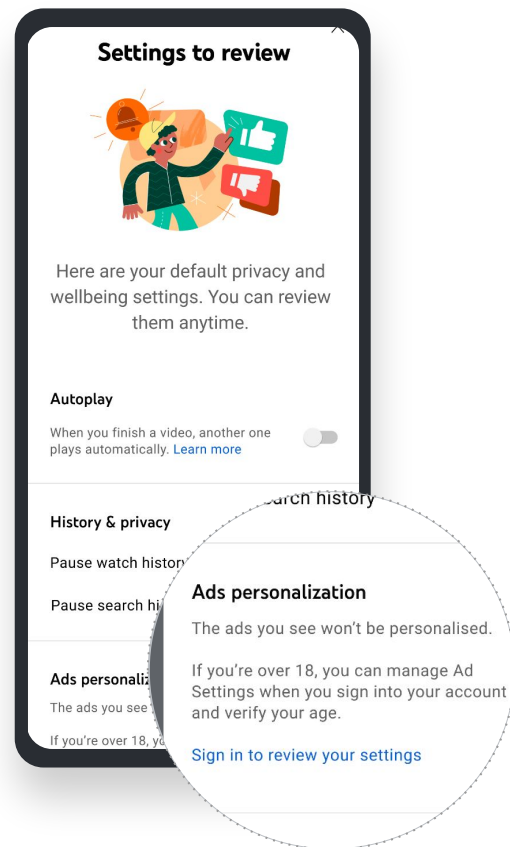
広告のパーソナライズを無効にする

パーソナライズされた広告が 18 歳未満のユーザーに表示されることを全世界で禁止しています。



デリケートな広告カテゴリを制限する

ギャンブル、投機的金融商品、暴力的、恐怖、下品なコンテンツなどのデリケートな広告カテゴリが、子どもや 13 歳以上の未成年者に配信されることを全世界で制限しています。



データポータビリティ

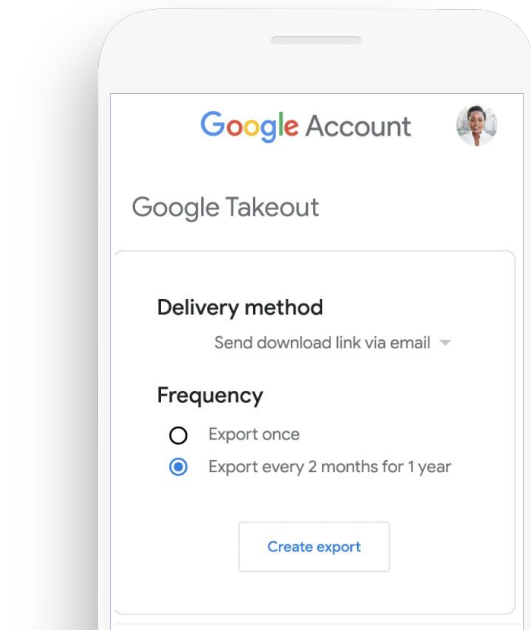
データの持ち運びを可能にする

すべてのユーザーは、どんな理由であれ、いつでも Google と共有したコンテンツにアクセスできるべきです。そこで、写真、メール、連絡先、ブックマークをダウンロードできる「データのダウンロード」をご用意しました。データをコピーしたりバックアップしたり、他のサービスに移動することもできます。

Google アカウントに保存されたデータは、常にユーザー自身で管理できます。

データ ポータビリティにおけるプライバシーとセキュリティのイノベーションをリードする

Google は、ユーザーがウェブ上でデータを移動しながら新しいオンライン サービス プロバイダを気軽に試せるように、オープンソースのデータポータビリティプラットフォームをリリースし、Apple、Microsoft、Meta、X などの企業とのコラボレーションを継続しています。



日本におけるプライバシー保護向上 のための活動

電気通信事業法に関する 広告主向けヘルプページ

電気通信事業法27条の12に基づく通知・公表の ための参考情報（事業者向け）

一般的な利用目的

Google は、Google のサービスから収集した情報をどのような目的で利用するのかについて、[プライバシーポリシー](#)で広く公開しています。Google に送信された利用者に関する情報は、下記の各サービスの利用目的に加え、これらのプライバシーポリシー記載の目的で使用される場合があります。なお、Google のすべてのサービスがプライバシーポリシー記載の目的でデータの利用をしているわけではなく、いくつかのサービスには該当しない利用目的もあります。各サービスでの利用目的に関する詳しい情報は、各サービスのヘルプセンターなどでご確認ください。

Google がデータを収集する目的（プライバシーポリシー記載の目的）

- ・サービスの提供
- ・サービスの維持、向上
- ・新しいサービスの開発
- ・コンテンツや広告など、カスタマイズしたサービスの提供
- ・パフォーマンスの測定
- ・お客様とのコミュニケーション
- ・Google、Google のユーザー、一般の人々の保護

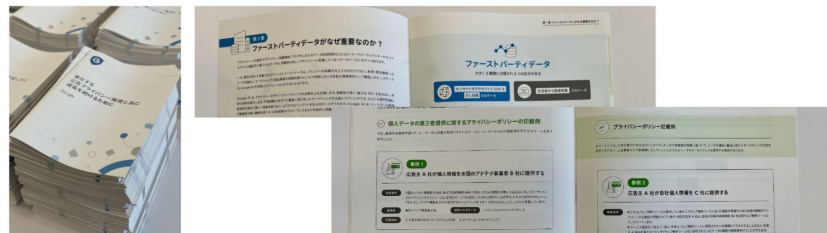
Google に送信される情報の内容及び利用目的

Google が提供する主要なタグや情報収集モジュールがウェブサイトやアプリに使用されている場合に、利用者の端末から Google に送信される利用者に関する情報（送信される可能性がある情報を含みます。）の内容及び Google の主な利用目的は、以下の表のとおりです。

なお、サービス利用者の設定次第では、下記に記載されていない情報も送信される場合があります。そのような情報の有無及び内容については、自社の設定をご確認ください。

<https://business.safety.google/intl/ja/tba-jp/>

データ活用・プライバシーに関する 広告主向けホワイトペーパーおよびセミナー



Q & A